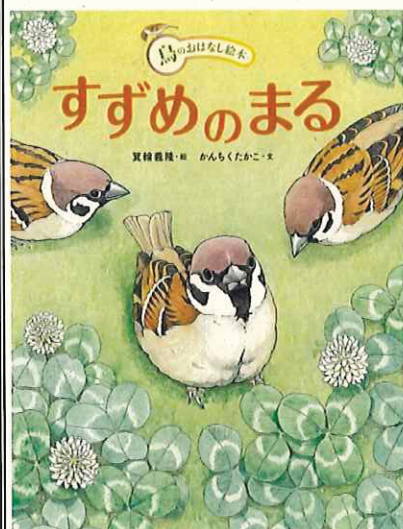


市民図書館所蔵のおすすめの本「2020年9月」

9月のおすすめの本

読書は、広い世界を知り、心の世界を豊かに育み、大きな楽しみを与えてくれます。
 日々成長する子どもたちにとって読書は、健やかな人間形成の手助けをしてくれます。
 大分市民図書館司書が選んだ今月のおすすめの本です。

児童書



『すずめのまる』

箕輪義隆／絵 かんちくたかこ／文
 〔アリス館〕

まるはとても元気なすずめの女の子です。
 お父さん、お母さんからはげまされながら
 「いち、にの、さん、えい!ジャンプ」。
 巣立ちの日をむかえたまるはそれからの一
 年、いろいろな冒険を重ね一人前のすずめ
 に成長していきます。
 あまりにも身近すぎて見過ごしがちなすず
 めですが、本当はどんな生活をしているの
 でしょう。まるの“目”を通してすずめの世
 界を知ることができる絵本です。



『はやくちことばのさんぽみち』

平田昌広／文 広野多珂子／絵
 〔アリス館〕

ふみちゃんとおとうさんのさんぽみちには、
 たくさんの草花と生き物がいます。それらの
 なまえをふみちゃんは早口言葉でおぼえま
 す。9月頃のさんぽみちには、「オヒシバ、
 メヒシバ、チカラシバ」を見ることができます。
 似ているなまえのこれらの草を見分けられ
 ますか？ふみちゃんのように楽しみながら、
 四季折々の草花や生き物を見つけてみ
 ませんか。



『毎日1曲！脳が元気になる！歌って手拍子』

長野祐亮 著
〔リットーミュージック〕

認知症や介護の予防に音楽が良いといわれています。この本は、誰もが知っている童謡とわかりやすいイラストの本なので歌いながら手拍子で体を動かし、軽い運動効果も得ることができます。館外貸出可能なDVDもあるので画面を見ながら楽しんでみませんか。小さな子どものリズム遊びにもおすすめです。



『しなくていい努力 日々の仕事の6割はムダだった!』

堀田孝治／著
〔集英社〕

この本には、仕事での成長を妨げてしまう「しなくていい努力」について、著者の体験談を交えながら解説されています。仕事と勉強の違いや、努力が足りないのではなく、努力の方向を間違えている「しなくていい努力」について、4コマまんがやスポーツを例にわかりやすく書かれています。今やっている仕事のやり方を見直すきっかけに読んでみませんか。

お問い合わせ

教育委員会事務局教育部社会教育課大分市民図書館

電話番号：(097)576-8241

ファクス：(097)544-5615

〒870-8504 大分市荷揚町2番31号

電話番号 097-534-6111(代表) 097-534-6119(時間外) 法人番号4000020442011

開庁時間：月曜日から金曜日 午前8時30分から午後5時15分（祝日・休日および12月29日から1月3日を除く）